

**ご報告：平成26年度 ルブンバシ市消防車整備及び消防研修計画
日本国外務省 ODA(政府開発援助)草の根・人間の安全保障無償資金協力**

平成26年度コンゴ民主共和国日本大使館「草の根・人間の安全保障無償資金協力」として、同国ルブンバシ市へ日本の自治体より無償譲渡頂きました消防車5台と水槽を取り付けたトレーラーを寄贈いたしました。

本案件では車両の寄贈に加え、現地出張研修を含んでおり、上尾市消防本部、飛鳥特装株式会社よりそれぞれ職員を派遣頂き、2015年11月30日から12月12日にかけて消防技術コース、車両メンテナンスコースに分かれ研修を実施しました。

<p>1 <消防技術指導コース></p> <p>上尾市消防本部 小川宏和氏(写真中央)によりホースの基本的な取り扱い方を説明。</p> <p>「折り島田」や「筒先」「分水器」といった呼称はそのまま現地消防隊員の間で使用された。</p>	
<p>2 <車両メンテナンスコース></p> <p>飛鳥特装株式会社 澁谷太一氏(写真中央)により日本車の構造などを説明。</p> <p>現地では日本の中古車が多く走っており、参加した整備士も基礎的な知識を持っていた。</p>	

<p>3</p>	<p><消防技術指導コース></p> <p>可搬ポンプを使用した放水訓練の様子。</p> <p>実際の放水圧力を体験、基本姿勢やノズルの操作などを各自交代で確認した。</p>	
<p>4</p>	<p><消防技術指導コース></p> <p>タンク車からホースを延長、途中から分岐させ両方から放水する訓練の様子。</p> <p>ポンプ側の操作と放水側の連携を何度も確認した。</p>	
<p>5</p>	<p><消防技術指導コース></p> <p>梯子を使用した放水活動の様子。</p> <p>一見シンプルな梯子訓練だが、取り扱いには悪戦苦闘。小川氏からは特に安全面を重視した指導が入った。</p>	

<p>6</p>	<p><車両メンテナンスコース></p> <p>澁谷氏より艤装部の取り扱い、メンテナンスの方法説明。</p> <p>緊急車両として直ぐ出動するために、定期的な動作確認の重要性が強調された。</p>	
<p>7</p>	<p><共通></p> <p>吸水管の延長と収納方法を確認する様子。</p> <p>初めて触れる日本の消防車に慎重な確認が続いた。</p>	
<p>8</p>	<p><共通></p> <p>小川氏、澁谷氏の2名により車両の操作手順、スイッチ類を一つ一つ説明、確認する。</p> <p>特にメインスイッチがある車両は切り忘れるとバッテリーが上がってしまうため、全員で確認した。</p>	

<p>9</p>	<p><共通></p> <p>参加者全員で車両に必要な資機材を確認、積載する。</p> <p>研修中も盗難の可能性があるため、使用しない資機材類は常に鍵のかかる建物内に保管された。</p>	
<p>10</p>	<p><共通></p> <p>研修開始前には、上尾市流の準備体操を導入、日本でお馴染みのラジオ体操も行った。</p> <p>体格の良いコンゴ人も、腕立て伏せは苦手なようで、平然と回数を重ねる小川氏に完敗した。</p>	
<p>11</p>	<p><引渡式></p> <p>2015年12月9日、ルブンバシ市のルアシー地区広場にて整列した消防車5台。</p> <p>(左端から上尾市、戸田市、相模原市、いわき市、越谷市ご供出の車両)</p> <p>同地区には市の主要産業である銅鉱山がある。</p>	

<p>12</p>	<p><引渡式> 引渡式開催を前に車両が会場を周回。</p> <p>隊員は上尾市から車両と併せ譲渡された防火衣を着ることができ、大変喜ばれた。</p>	
<p>13</p>	<p><引渡式> コンゴ民主共和国牛尾滋特命全権大使によるスピーチ。</p> <p>人口が増え発展する市の防火体制強化を願い、「市民の命と財産を守るため末永く活用して欲しい」とフランス語で述べられた。</p>	
<p>14</p>	<p><引渡式> ルブンバシ市ジャン・オスカー・サングザ・ムトゥンダ市長によるスピーチ。</p> <p>日本から寄せられた消防車は市の発展に不可欠であると感謝の意が述べられた。</p>	

<p>15</p>	<p>＜引渡式＞ トリを飾るデモンストレーションの様子。</p> <p>中央のサッカーゴールへ梯子をかけ国旗を掲揚、両サイドからクロスして放水した。</p> <p>少し時間はかかったが、最後は綺麗に水がクロスし、大きな拍手がおきた。</p>	
<p>16</p>	<p>＜引渡式＞ 車両の前で記念撮影をする牛尾大使(左)とサングザ市長(右)。</p> <p>この後市長自ら車両へ乗り込んで敷地を周回、歓声があがった。</p>	
<p>17</p>	<p>＜共通＞ まだ消防車の操作に不慣れなところはあるが、分からないところは何度も確認、隊員同士で教え合うなど理解を深めた。</p>	